

神山神社だより

令和2年10月

28号

■夏が終わって

残暑厳しき折、未だ新型コロナウイルスの脅威は収束する気配が見えてきません。中津川管内の神社のお祭りも今年一杯は神事のみで縮小で祭事を執り行わざる得ない状況です。また神社外の多くのイベントが中止となり観光業・飲食業・すべての業種で景気が落ち込み多大な影響を受けています。当然神社も神社関係の業者も例外ではありません。早く通常通りに戻ることを願っている次第です。

も無く無事斎行できました。本来であれば境内には多くの人が集まり手踊り余興等の催し物が行われ叩き祭りの賑わいを見せているわけですが、今回ばかりは静寂の中、厳かに実施し、少し寂しい雰囲気でした。

来年は予定通り催し物を含め祭りを執り行えるよう進めて参りたいと思っておりますのでご協力をお願いいたします。

■新春伊勢参宮旅行中止の件

毎年一月に執り行われております岐阜県神社庁中津川市支部主催の新春伊勢参宮旅行ですが令和三年については新型コロナウイルスの関係で中止の決定を致しました。其れを受け、福岡部会（田瀬、下野、福岡、高山合同）も中止の決定をしました。長年続いている行事で戦後中止になったことはありませんでした。

たが致し方ありません。福岡部会では毎年約百六十名、百八十名の方が参加し、日本の総氏神様の神宮を参りし、地域の交流を図る大事な行事です。残念ながら新型コロナウイルスの影響で団体での旅行は断念しましたが、個人での参拝は神社として制約しておりませんので行かれる方は十分注意してお出かけください。

■神宮大麻初穂料改定の件

毎年各家庭に頒布しております神宮崇敬の神宮大麻（天照皇大御神）のお神札ですが本年度より八百円より千円に改定されましたことを御報告いたします。

「神宮大麻の初穂料につきましては平成七年の改定以来二十四年が経過しその間経済変動等種々の問題がありました。神宮大麻の頒布増進を第一に考慮し初穂料の改定を行わずに参りました。

しかしながら今般次期式年遷宮を展覧するとき、神宮大

麻の初穂料改定もやむを得ない時期に立ち至ったものと判断・・・※神宮司廳より十一月から十二月にかけて氏子総代さんを通じ神宮大麻のお神札・神山神社のお神札をお配りいたします。その際、納める金額が昨年と違いますのでご注意ください。なお神山神社のお神札は昨年と同様です。

本年中に氏子総代を通じ頒布の場合

神宮大麻 千円

神山神社 八百円

年明けて社頭で頒布の場合

神宮大麻 千二百円

神山神社 千円

* 一体二百円手数料

■年末までの祭り

十一月十四日・十五日

七五三祭り ※裏面参照

十一月二十三日

秋祭り（新嘗祭） 14:00

十二月三十日

大祓式 14:00